



「掃水まちづくり協議会」

会長 久瀬 幸

新年あけましておめでとうございませう。旧年中は、地域の皆様には協議会行事に大変なご理解とご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

2月の行事予定

自主防犯パトロール講習会

2月19日(金)

- ・パトロール会議 19時～
- ・講習会 19時30分～21時

場 所 榑田市民センター

※該当の方はパトロール実施者証を持参して下さい。

平成22年1月19日
掃水まちづくり協議会
43号

さて、掃水まちづくり協議会は「皆が元気で仲良く楽しいまちづくり」という協議会テーマを掲げ、この四年間を皆様のご支援のお陰で、何とかやってまいりました。ありがとうございます。

これまで、協議会が大切にしてきたことは、二つあります。一つめはなんと「住民のための協議会づくり」であります。二つめは、行事を通して地域の連帯づくりであります。そのために協議会の行事には一人でも多くの方が楽しんで参加し、協議会を理解していただけるように気を配ってまいりました。

「掃水夏まつり」は、あいにくの天候のため中止となつてしまいました。しかし、いろんな夜店を出すために多くの地域の皆さんが関わっていただきました。また夏まつり実行委員会では、地域の皆さんがどのようにしたら多く集まっていたのかなど、真剣に話し合いました。それに、まつりで出るごみの分別処理でも環境問題プロジェクトチームの皆さんが解決に取り組みしました。これらはどれもこれも地域のために、また地域の連帯づくりにも大きく貢献しました。

「掃水自主防犯パトロール隊」は、本年度新たに女性隊員五名が加わるなど総隊員数五十八名となる組織に成長をしました。すっかり地域に馴染み、地域の安全安心に大きく貢献し、地域にはなくてはならないものになりました。頼もしい限りです。

「掃水地区防災訓練」では年々、訓練として充実する中、豊原町二十二の全町内会長さんと防災訓練に参加する皆さん八十五名が、午前八時のサイレン(震度五・五の地震を想定)を合図に一斉に約三十分をかけ、全町内の被害状況を調査し、訓練会場でその把握状況を自治会長に報告いたしました。この取り組みは行事に参加する方々の防災意識を高め、災害へのより実践的な訓練になりました。

「資源・ゴミ問題」では、「できることから運動」を通して各地区代表のプロジェクト委員が、各自自治会と協力し、全地域の取組状況を調査し、結果を「協議会たより」で報告しました。また、ごみ問題で全地域の意識調査(アンケート)を実施し、松阪市や小学校の取組みと回答を皆さんに報告しました。これらの取組みは、環境問題、とりわけごみ問題への住民意識を高め、取組みをより確かなものにし、地域の連帯作りに貢献しました。また、今回初めて年末には、アンケートに基づいた紙類のみ

の資源ごみ回収を実施し、地域の皆さんの要望に応えました。

「クリーン作戦」では、地域のいろんな方面に参加を呼び掛けました。地元企業から二十人ほど、協議会評議員から六人の参加も見られました。また当日、直接の参加は無かったですが、四年生の皆さんによる榑田川の環境を考えるポスターが会場に届けられ、展示しました。これらは、ゴミ問題をいろんな年齢層で、より全地域で考える機会になりました。

「ふれあいウォーキング」では、今まで安楽町の婦人部の方だけにお願ひしていました。ぜひ、今年には山添町の婦人会にお願ひをし、仕事の分担をすることができました。

以上、本年度の主な動きを紹介いたしました。なかなか総会で地域の皆さんにお約束した計画的組織的な動きにはなっておりませんが、住民のための、しかも連帯感を育む行事として、少しずつではありますが進んでいることは確かです。

ところで、昨年十一月七日(土)の松阪市長と市の13のまちづくり協議会との懇談会で、市長は平成二十四年度までに松阪市43の全小学校区で協議会を立ち上げ、地域のことを任せる体制を作りたいとの考えを示しました。このことは今年を入れて三年後に真に機能する協議会を作ることが絶対条件になり、いよいよ地域のことは地域で責任を持って取り組む時代の到来を意味します。そのためにも、私たちは、「掃水まちづくり協議会」を今後、より住民のための組織に、またより連帯を育み機能する組織にしていかなければなりません。住民の皆様のご協力をお願いいたします。

「ふれあいウォーキング」の実施

12月13日(日)、穏やかな晴天に恵まれ、今年も150名の方々に参加していただきました。

ぜんざいを用意していただいた山添町婦人会の8名の方々に、くじ引きの景品をご提供いただいた榑田郵便局様、第三銀行榑田支店様、ご協力ありがとうございました。

謹んで新年のご挨拶を 申しあげます

榊田地区自治連合会

会長 北岡 巖

皆様方には平素より、自治会活動に御支援賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、1月市長選挙に始まり、市議会議員選挙、そして衆議院議員選挙と、選挙に始まり、選挙で終わった年であったように思います。

今回民主党が、政権をとり、事業仕分けなる、新しい手法で国づくりが始まり、国民期待のもとに、政治が動き出し、大いに期待される場所でもあります。現在の環境は経済も、雇用も一段と厳しく、不安な生活状況が続いております。

さて二十一年度事業も余すところわずかに残り、これも自治会各位のご協力の賜物と役員一同、深く感謝しております。

自治会活動・まちづくり協議会行事も、子どもの少量化・高齢化社会への移行で種目・内容など、(今まで行ってきた競技、『盆踊り』踊り手が少ない)合わなくなってきたのが現状で、平成二十二年度は、今一度初心に帰り自治会・まちづくり・公民館が一体となり、それ

ぞれの考え方、それぞれの方針を話し合っ、一人でも多くの方に参加していただき、そして喜ばれ、楽しんでいただける行事を行っていきたいと思っておりますので、ご理解と、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新年明けまして おめでとーございませす

市議会議員

山本 芳敬

昨年の市議会議員選挙におきましては、皆様方の暖かいご支援のおかげで、2期目の当選をさせて頂くことが出来ました。心より深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

現在は、環境福祉委員会の委員長を務めさせて頂き一生懸命頑張っております。

さて、昨年は、「100年に一度」の経済不況の年であり、又、政治的にも地殻変動から大きな変革の年となりました。

アメリカではオバマ大統領が誕生し、松阪市においては、新しく33歳の若さ溢れる山中市長が誕生しました。7月には、市議会議員選挙、8月には総選挙が行われ、民主党の圧勝により「政権交代」が実現しました。新政権は、政策を「コンクリ

ートから人へ」と大きく舵を切り、日本の経済社会を再構築しようとしています。又、霞が関の官僚中央集権から、地方主権へと構造転換をしなければならぬと動いています。

松阪市においても山中市長は、松阪市を日本で一番「魅力的な田舎まち」「当たり前の幸せ」を感じられるまちを創造していくと表明されています。その為にも、本年度は「行財政改革の元年」と位置付け、組織再編、補助金の見直し等、事業仕分けも行うと表明してみえます。大いに期待したいところですが、松阪市の地域経済活性化戦略の構想も打ち出して頂きたいと思っております。

又、平成24年4月には、松阪市全地域に「まちづくり協議会」を設立すると表明されています。各地域がそれぞれの伝統、文化と個性を生かし、地域のことば地域で考え課題を克服し、出来ることから皆で協力し、安心して楽しい住みよい「まち」を創っていかねければなりません。榊田地区は、地域の皆様のご理解とご協力のもと、4年間着実に成果を積み上げてみえる「榊田まちづくり協議会」が地域の皆様方にしっかり根付くことによつて、更に充実した協議会に発展するものと確信しています。

又、これから設立される各地域の協議会のモデル協議会として、手本となつて頂くものと思っております。

本年「寅」年は、春が来て草木が伸び始める「動く」状態を表すとされています。

私も本年は、地域のご協力で、皆様方と一緒に考えて行動してまいります。また、議員として松阪市の将来像を見据えながら、皆様方のご意見を頂き議会へ反映させることが出来るよう、切磋琢磨一杯取り組んでまいります。本年も何卒ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

最後になりますが、皆様方にとつて本年が良い年になりますようご祈念申し上げます。

ふれあいウォーキング
榊田小学校 三年 権藤 みつき

十二月十三日にお父さんとお母さんといっしょに、ふれあいウォーキングにさんかしました。

みんなで出発する安楽天神という所まで、車で行きました。どんな道を行くのかなあとワクワクしていました。

安楽天神を出発して、さいしよは山道を登っていきました。



ウォーキングの様子

とちゅうは、道じやないような山の中を歩いて行きました。すると、しばらくしてから上川公園について、二十分ぐらいきゅうけいしてから、また安楽天神まで来た時と同じ道を帰りました。

安楽天神についていたら、ぜんざいを食べました。あつたかくておいしかったです。食べた後、くじ引きがありました。私は、せつけんが当たりました。ふれあいウォーキングは、友だちやみんなと歩いて、とても楽しかったです。

☆ おわびします

前回たより「飯野中学校記念碑除幕式」の文章で『稽古の情け』は、

← 『懐古の情け』の誤りでした。訂正しお詫びを申し上げます。